

令和6年1月12日
改訂 令和6年3月19日

院内製剤に関する情報公開について

【院内製剤について】

院内製剤は、多様でかつ個別の医療ニーズに応えるべく、病院薬剤師により調製され、高度・複雑化する医療に貢献してきました。一方、院内製剤がきっかけとなり薬機法による承認を取得した医薬品も数多く存在しており、薬物治療における院内製剤の必要性を示しています。しかし、その使用方法は添付文書で定められたものとは異なるため、未承認薬、適応外使用医薬品の扱いとなります。

当院においても、長年にわたり、院内製剤を調製しており、院内の薬事委員会で承認を得て使用しています。そして、これらの治療方法は、安全性が高いとされていること、必要時に速やかに使用する必要があることなどから、各患者さんにご説明して同意をいただく代わりに、病院ホームページにて情報を公開することとしております。

【院内製剤一覧】

	製剤名	主に使用する診療科	使用目的
1	亜硝酸ナトリウム 3%	救急科	シアン中毒に対する解毒
2	アロシトール含嗽水	診療科全般	抗がん剤治療中に生じる口内炎の予防
3	SADBE アセトン溶液	皮膚科	円形脱毛症
4	FRB ネブライザー	耳鼻咽喉科	上気道炎、副鼻腔炎の吸入
5	MA mix 軟膏	耳鼻咽喉科	MRSA 感染症
6	塩化アルミニウムローション 20%	形成外科 皮膚科	腋臭症
7	塩化ナトリウム眼軟膏 5%	眼科	水疱性角膜症、角膜内皮障害による角膜浮腫
8	塩化ナトリウム吸入液 3%	呼吸器内科 小児科	急性気管支炎（乳幼児のウイルス性気管支炎・細気管支炎の管理）
9	ガンシクロビル点眼液 0.5%	眼科	サイトメガロウイルス感染症(CMV 内皮炎・虹彩炎)
10	クリアクター眼科用	眼科	黄斑下出血、糖尿病性網膜症、網膜静脈閉塞症、黄斑変性症
11	鼓膜麻酔液	耳鼻咽喉科	鼓膜麻酔

12	酢酸水溶液 1.5%	消化器内科	内視鏡治療における癌部、非癌部の診断
13	酢酸水溶液 3%	産婦人科	腔鏡時の腔殺菌、子宮頸癌の診断
14	止痒液	皮膚科	止痒
15	硝酸銀液 10%、50%、90%	耳鼻咽喉科 小児科 乳腺外科 泌尿器科 皮膚科	止血
16	スクラッチテスト	皮膚科	アレルギー検査
17	セレン内服液	小児科	セレン欠乏症
18	チオ硫酸ナトリウム液 10%	消化器内科	内視鏡による細胞染色後の退色に使用、
19	チラーヂン S 坐剤	糖内代科	経口投与不可患者への甲状腺ホルモン投与
20	DPCP アセトン溶液	皮膚科	円形脱毛症
21	トリクロロ酢酸 50%	耳鼻咽喉科 皮膚科	いぼ、ほくろに塗布し角質を溶解、鼓膜穿孔、鼓膜炎
22	トリパンブルー0.1%	眼科	成熟、過熟白内障の手術における前囊の染色
23	トレチノイン水性ゲル 0.1%、0.4%	形成外科	メラニン色素沈着症（しみ、そばかす等）に対する漂白治療
24	内服用ルゴール	糖内代科	甲状腺疾患、甲状腺保護（核医学検査時）、消化器内視鏡検査
25	ハベカシン点眼液 0.5%	眼科	MRSA や緑膿菌による角膜炎（難治性角膜炎）
26	パッチテスト	皮膚科	アレルギー検査
27	バンコマイシン・マイテ ィア点眼液 5%	眼科	重症眼感染症（角膜潰瘍、眼内炎など）
28	ピオクタニン液 1% *	診療科全般	手術野の線引き、創部の殺菌 腫瘍性病変の質的診断 眼瞼下垂症手術、小児先天奇形の手術 毛巣洞手術での瘻孔、瘻管の染色 耳瘻孔などの瘻孔の染色
* 本剤は、海外の動物実験で、経口摂取した場合に発がん性を認めたことから、発がんリスクが報告されています。一方で、実際の臨床使用での発がん性は報告され			

	<p>ていません。本剤を一時的に局所使用することによる発がん性の可能性は低いと考えられますが、臨床使用での安全性は現在のところ確立されていません。そのため、本剤は患者さんの利益が不利益を上回ると判断される場合にのみ、必要最小限の量で使用致します。</p>		
29	ヒドロキノン親水軟膏 5%	皮膚科	そばかす、しみなどの色素沈着過度の疾患の脱色
30	ヒビテンG点眼液0.02%	眼科	アカントアメーバ角膜炎
31	皮膚インク	放射線治療部	放射線治療時の照射野マーク
32	ブイフェンド点眼液1%	眼科	真菌やアカントアメーバによる角膜炎
33	フラジールソルベース軟膏1%	乳腺外科	乳がんを代表とした各種ガンの皮膚浸潤による潰瘍の悪臭防止
34	フラジール親水軟膏1%	皮膚科	酒さ皮膚症
35	プリックテスト	皮膚科	アレルギー検査
36	ブリリアントブルー 0.025%	眼科	黄斑円孔、黄斑前膜、黄斑円孔網膜剥離
37	ベノキシール（フルオレ サイト加）点眼0.4%	眼科	角膜全体を着色
38	ボスミン点眼0.02%	眼科	眼内の止血、充血除去、処置時の止血、虹彩毛様体炎
39	ポドフィリンアルコール 20%	皮膚科	いぼ、尖圭コンジローム
40	ホワイトローション	皮膚科	紅斑、丘疹、湿疹、表在性の皮疹、火傷、吹出物
41	ミカファンギン点眼液 0.1%	眼科	真菌性角膜潰瘍
42	ミノール氏液	皮膚科	発汗テスト、末梢神経障害の補助診断
43	ミラクリッド腔坐剤	産婦人科	切迫早産の防止
44	メチルセルロース1.5%	眼科	硝子体手術における、コンタクト装着時の角膜保護
45	滅菌墨汁	消化器内科	小腸内視鏡検査時のマーキング
46	メトトレキサート眼科用	眼科	眼内悪性リンパ腫
47	モーズペースト	整形外科 乳腺外科 皮膚科 等	皮膚表面の腫瘍の縮小・止血・悪臭防止
48	ヨウ素ヨウ化カリウム液	消化器内科	食道における色素内視鏡検査

49	リドカインクリーム7%	形成外科	レーザー皮膚剥離手術時の麻酔、ドライアイス圧低法の代用
50	ローズベンガル液2%	眼科	角膜上皮欠損の診断

【治療費について】

院内製剤の治療費の多くは、病院や診療科から負担されます。副作用・合併症が発生した場合には、健康保険を用いて適切な診療と治療を行いますが、添付文書で定められた使用方法ではないため（多くは適応外使用）、国の医薬品副作用被害救済制度の給付対象外となる可能性があることをご承知おき下さい。

本医薬品等を治療に用いることに同意するか否かは、あなたの自由意思によるものです。本医薬品等による治療を止めたいと思った時にはいつでも中止することができますので担当の医師、看護師、薬剤師にそのご意向をお伝え下さい。ご質問がありましたら、いつでも遠慮なく、担当の医師、看護師または薬剤師までお尋ねください。

杏林大学医学部附属病院
医療安全管理部 未承認新規医薬品等評価室
0422-47-5511